

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 6 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	各ユニットのリビングに掲示している理念のサイズが小さく、見えづらい	<ul style="list-style-type: none"> ・サイズをひとまわり大きくし、職員はもとより家族様や外部訪問者等にも解かりやすく掲示 ・理念に基づくサービスの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・直ちにサイズ変更を行い、見やすく掲示する ・定例の会議等で理念の再認識と周知を図りながらサービス提供できる様努める 	3~12ヶ月
2	10	毎月、行事の写真を中心としたお便りを家族様に発行し、喜んで頂いているが、ネーミングや内容に工夫を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンパターン化せず、年度ごとに掲載内容やレイアウトなどの工夫を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の様子を中心としていたが、職員紹介欄や行事予定、お年寄りの名言集などのコーナーを設ける。 ・ひかり幸町の文字や担当者の氏名をフルネームで記入するなどし、誰が見てもわかるようにする 	6~12ヶ月
3	35	消防訓練、災害時避難訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練の実施 ・地震・水害を想定した訓練の実施 ・近隣・町会との相互協力を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署立ち合いでの訓練に加え、ホーム独自の訓練の実施を行う ・避難場所、避難経路、誘導順、誘導方法、連絡網についてホーム内勉強会で話し合い周知を図り、実際に想定した訓練を行う ・普段から近隣・町会と交流を持ち、防災活動や催し事への積極的な参加を行う 	3~12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。